

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 90.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{90.0}{100.0} \times 100 = 90.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
		$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$

理由：

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由：	遺跡整備にあたっては最新の成果を考慮して計画の検討を行うとともに、学習会等による市民参加を実施している。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由：	本格的整備は計画の検討が終了した後とし、検討と平行して現段階でできる小規模な整備を順次進めている。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由：	国指定史跡であり、市教育委員会による実施が適当である。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由：	事業完了までに年数を要するため。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由：	国指定史跡であり、市内の文化財の象徴的存在であるため、この整備がもたらす効果は大きい。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 計画検討の結果、よりよい整備方法が提示できる可能性がある。
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 精査された事業内容であり、適正な方法で予算執行されている。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	既に計画の検討が予定通り進行している。現在のところ、早急に改善すべき点はない。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点